

学習活動案

担当者：

日時	校時	クラス	教科	単元名・題材名
11月27日	5校時	6年2組	理科	てこのはたらき
		33名		
本時のねらい	実験を行い、てこのうでが水平になってつり合うときの条件を導き出すことができる。			
評価規準 【評価方法】	・てこのうでが水平になってつり合うときの条件を見つけるために、主体的に学んでいる姿を評価する。 【発言・ノート】			
展開	学習活動	◇留意事項 ★見取りの視点		
課題提示  問⑥  (3分)	1. 前時を振り返る。 2. 問題とめあてを確認する。 問：てこのうでは、どのような条件で水平になってつり合うのだろうか。 め：学習問題に対する結論を出そう。	◇前時に実験計画を立てたことや、本時で学習問題を解決することを簡潔に伝える。		
集団解決  自⑦  (実験15分)  (考察①5分)  (ふらっとタイム4分)  (考察②5分)	3. 実験を行い、結果を記録する。 ・実験計画に沿って実験を進める。 ・実験の記録を表などにまとめる。 4. 結果の考察をする。 ・班の実験結果から、てこのうでが水平になってつり合うときの条件を考える。 5. 他の班の結果や考察を見に行く。 ・他の班の結果、考察を自分たちの班と比較する。 6. 班の考察をホワイトボードにまとめる。	★実験と記録をする中で、水平につり合うときの条件を多面的に考えている。 ◇つり合ったときの記録を比較して共通点を探したり、つり合うときとつり合わないときの差異点を考えたりしている児童を賞賛する。  ★他の班の結果や考察をすすんで見に行き、自分や班の考えと比較して考えている。		
価値の共有  ま⑧  (10分)	7. 考察を共有し、結論を出す ・各班の考察を共有し、学習問題に対する答えとして結論を出す。	★てこのうでが水平になってつり合うときの条件を理解している。		
振り返り  ふ⑨  (3分)	8. 振り返りを書く。 ①わかったこと ②学んだこと ③知りたいこと	★学習したことを振り返り、新たに分かったことや気付いたこと、これからの学習で調べたいことなどについて自分の言葉で書いている。		